

競技注意事項

1. 本大会は、2019年度日本陸上競技連盟規則によって行う。
2. 招集時間について
トラック競技は競技開始時刻の40分前から20分前まで、フィールド競技は競技開始時刻の60分前から40分前までとする。
3. スパイクシューズのピンは、全天候用のピンとする。長さは、9mm以下とする。(走高跳は、12mm以下とする。)
4. リレー競技は、招集時刻完了の60分前までに必ずオーダー用紙を競技者係に提出すること。(招集時間は注意事項2を守ること)
5. 走高跳のバーの上げ方。

中学男子	1.40 (練習)	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.73
中学女子	1.25 (練習)	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.58
高校男子	1.55 (練習)	1.55	1.60	1.65	1.70	1.75	1.78		
高校女子	1.35 (練習)	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.58		

※ 小学生の走高跳について・・・マットへの着地は足裏からとする。背・腰等からの着地は無効試技(不成功)となる。
6. 中学男女の走幅跳・砲丸投げの予選通過記録は下記の通りとする。

走幅跳	男子	5.50	女子	4.50
砲丸投	男子	8.50	女子	8.50
7. ジャベリックスローの計測について
男子20m 女子15mから計測する。それ以下は計測しない。
8. 中学男女100m決勝・200m決勝は上位決勝(A)・下位決勝(B)を行う。表彰対象は上位決勝のみとする。
9. 中学男子3000mにおいては、各組とも13分00秒でレースを打ち切る。
高校男子5000mにおいては、各組とも18分00秒でレースを打ち切る。
10. 中学女子800mは12名程が決勝進出する。
11. 中学低学年4×100mRの走順は2年→1年→1年→2年とする。
12. 小学生走幅跳の試技数は3回。
13. 各種目3位まで入賞の選手は表彰があります。本部の表彰まで来て下さい。
14. もし事故があった場合は応急処置をしますが、以後は各自・各学校の責任とします。

選手以外の競技場内への立ち入りは禁止です。スタンドでの応援・観戦となります。